

# 東郷町での取組紹介⑤（生産関連）



- 援農ボランティア制度（慣行も含む）
  - ・ ボランティア希望者と受入農家をマッチング  
【R5：15名、R6：19名】

# 東郷町での取組紹介⑥（流通関連）



## ➤ 飲食店とのコラボ商品の開発

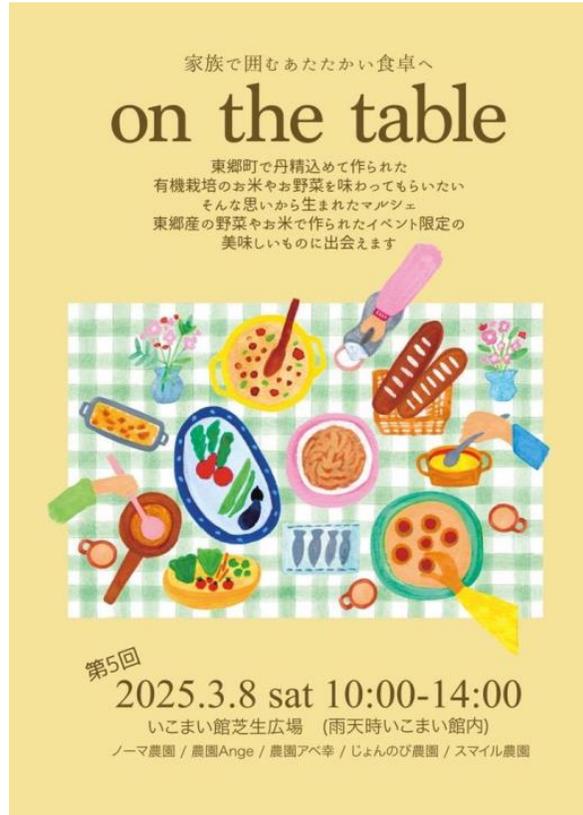
- 町内にオープンしたパン屋さんの惣菜パン（オーガニックビレッジマルシェで販売）



## ➤ 規格外農産物を活用して給食で提供

- 規格外のサツマイモを使用したコロケ
- ※その他：クズ米を使った米粉パンをマルシェで販売

# 東郷町での取組紹介⑦（消費関連）



### 【出店条件】

町内有機農産物を使った商品を1品以上販売すること

## ➤オーガニックビレッジマルシェ（名称：on the table）開催

- ・有機農家による「こだわりの野菜」の対面販売
- ・野菜販売だけでなく、有機農産物を使った惣菜パン、おやつ、デザートも販売
- ・若い世代をターゲットに親子で楽しめるワークショップや音楽会も同時開催

# 東郷町での取組紹介⑧ (消費関連)



## ➤ 離乳食教室等参加者と有機農家との交流

- 離乳食に有機ニンジンペーストを試食
- 町内にオープンしたパン屋さんの惣菜パン (オーガニックビレッジマルシェで販売)



## ➤ 子どもが体験でして楽しめるイベントを開催

- 親子有機野菜づくり体験
- 有機野菜をさわって食べて学ぶ教室
- 保育園や学校で自然農法による野菜の栽培体験

# 東郷町での取組紹介⑨（消費関連）

## 超おすすめ オーガニック給食



# 東郷町の給食の特徴

## ➤ 特 徴

- ・ 保育園、学校ともにセンター方式を導入
- ・ 加工品は、化学調味料が無添加の物を中心に使用
- ・ 地元農産物を積極的に活用（ご飯は町産100%）

## ➤ 有機農産物等の使用

- ・ 令和元年度から保育園及び小中学校の給食にて使用開始
- ・ **令和5年度実績 8品目**  
小松菜・・・1.2t、米・・・0.6t、人参・・・0.5t、胡瓜・・・0.5t  
大根・・・0.5t、南瓜・・・0.4t、その他0.1t（ほうれん草、ピーマン）
- ・ **保育園・・・ 67/224回、小学校・・・ 37/189回、中学校・・・ 33/181回**

## ➤ 食数（令和6年4月）

- ・ **小中学校（小学校6校、中学校3校）**  
**約4,450食**
- ・ **保育園（4園）**  
**約600食**



# 地元産有機農産物の給食導入のメリット

## ➤ 農家のメリット

- ・ 年間を通して給食で使用するので、  
**安定した収入源**となる。
- ・ 給食での交流会等を通じ、  
子ども達の**笑顔**に触れ**生産意欲**  
の**向上**につながる。
- ・ 給食を通して園児、児童生徒だけでなく、  
その**保護者（消費者）**にも**PR**できる。



# 地元産有機農産物の給食導入のメリット

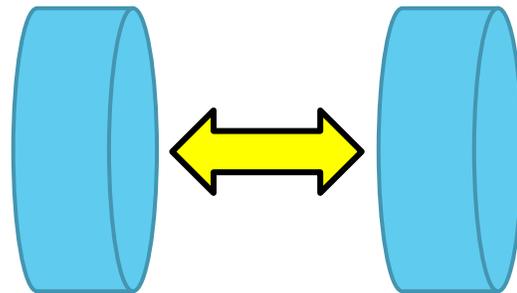
## ➤自治体のメリット

- ・ 特色ある給食を通して自治体のPRにつながる。
- ・ 有機農業の推進で農業分野での環境負荷の低減につながる。
- ・ 地産地消の推進につながる。
- ・ 農家の販路とすることで、新規就農者の確保につながる。



## ➤安全・安心な給食の実現

- ・ 地産地消の拡大
- ・ 有機農産物導入の拡大  
(使用量及び品目の増加)
- ・ **子育て世代**にPR



車の両輪

## ➤有機農業振興

- ・ 町内有機農家の掘り起こし
- ・ 給食を新規就農者の販路に  
(スタートアップ支援)
- ・ 特に**子育て世代**への理解促進

# 今後の展望など

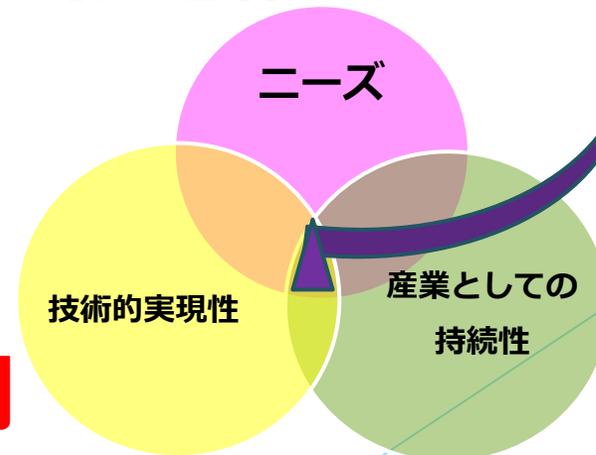
地域ぐるみで**有機農業**を推進するということは

- ・ **有機農業**を**核**とした『**人づくり**』と『**まちづくり**』
- ・ **D X**時代だからこそ『**新たな成功の方程式**』が必要

⇒ これからは『**デザイン思考**』で課題解決

- ・ 人間の感情に寄り添う
- ・ 五感を駆使して
- ・ 試行錯誤を繰り返す

『**令和の有機農業**』をみんなで**共創**



スマート農業だけでなく

多様な  
イノベーションで